

広報

かわにし



948-01

昭和55年 11/10 No.267

中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き

-11月1日現在-

男	5,019 (-3)
女	5,076 (-2)
計	10,095 (-5)
世帯数	2,351 (-2)

() 前月比較



11月の休日救急医

16日	富田	医院	(神明町)
23日	中条	病院	(中条)
24日	大島	医院	(川原町)
30日	山口	医院	(下条)

12月上旬の予定

7日 千手診療所

川西中学校の文化祭は、十一月一日と二日の両日でした。美術部の展示会場をのぞいて見ると、焼物の展示と即売をやっていました。

コーヒークップやくいのみ、あるいは大型のつぼなど多種多様。色彩はちょっと渋めで父兄向き、おかげでほとんどのものに売約済みの札が付きましました。

片すみでは口くろを回しての実演風景——。みごとな手つきに思わず拍手。

新広域市町村圏振興整備計画

基本構想案を審議

十日町地域広域市町村圏協議会では同地域新広域市町村圏振興整備計画の総論と基本構想(案)をまとめ、先月二十日に審議会に諮問しました。これは今年四月二十五日に国の新広域市町村圏計画策定の指定を受け、郡市内の職員十五人でプロジェクトチームを編み作成したものです。

審議会(各市町村の議会代表や各界の代表など二十人で構成)では、同日午後一時三十分から十日町市役所において審議を行いましたので、これらの概要についてお知らせします。

魅力ある圏域に

十日町地域広域市町村圏は、昭和四十六年八月、住民生活の向上、過疎化現象、交通手段の発展による日常生活の広域化に対処するため設置されました。昭和四十七年三月に生活環境施設の整備、産業開発などを柱とした振興整備計画を策定し、この計画に基づき、地域社会づくりに成果をあげてきました。

この間、わが国の経済社会は昭和四十八年の石油ショックを契機に、安定成長路線への転換が急務となり、国では昭和三十二年に第三次全国総合開発計画を決定しました。この計画を受けて自治省は、広域市町村圏を単位として地域の特性を生かした安定感のある総合

て総合的な施策を講じました。

五十六年度から実施

この計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成されています。基本構想

○期間 昭和五十六年度から六十五年までの十年間

○内容 振興発展の将来図と、これを達成するための課題と施策の大綱を示す

基本計画

○期間 昭和五十六年度から六十五年までの五年間

○内容 基本構想に基づき、将来図を実現するための施策の体系と実施すべき事項を定める

実施計画

本圏域でも、新しい時代に対応して、特色ある地域づくりの計画が必要となってきました。計画策定にあたっては、これまでの事業の実績をふまえ、みんなが定住を希望したくなるような魅力ある圏域にするため、新たな視点に立つ

豊かなくらしのなかに あふれる若者の活力を

四季が彩る ふるさと圏域

基本理念

- 雪がぐらしの中に生かされ、交通体系が整った圏域
- 自然の豊かさのなかに、快適な生活環境を備えた圏域
- 健康でやすらぎのある日常生活を送れる圏域
- 創造力が豊かで、郷土に愛着を持つ人を育くむ圏域
- 伝統と若者の活力に満ちた産業が息づいている圏域



資料提供者 (敬称略)

外山ユシ(山野田)、水口沢総代平野圭二、星名四郎(上野)、平沢徳松(仁田)

主な提供資料(一)内西歴

- ・柏崎ちぢみ行商史・水口沢村外六ヶ村絵図(一六八三年)・御尋ニ付口上之一札一千手市場の由来
- ・年数などの御尋(一七四三年)
- ・寛一会津戦争の際の宿泊人類・人馬継立記録(一八六八年)
- ・乍恐以書付御歎奉申上候一木落・三領河原新開場荒水にて流失のため再見分方の願(一八二八年)
- ・金子借用申連判証文之事一凶作

のため村人が当座をしのぐ金を連名で借用(一七八六年)・赤紙(百集令状)・応召準備計画表・兵役の知識・武官進級令・兵役法以上総数七百十八件 (十月末日まで)

間引かれた女性

明和七年(一七七〇)の村明細帳によると、仙田村の人口は男六百四十八人、女四百四十八人である。男と女の割合は、自然の法則からいっても大体均衡がとれていなければならぬのに、資料に目を通すかぎりでは女性の数が圧倒的に少ない。上新井村や宗正村はじめとくに禪宗の村々については同様のことがいえる。

男女差を年令別に比較してみると、女性の数が男性と同じくなるのは二十代だけ、以後は、檜山詣りをしたのかどうか、年をとるに従って女性の数が少なくなる。しかし、ゼロ歳から三十歳代まではこれと逆で、年が若くなるにつれて女性の数が少なくなっている。男性に比べて女性の数が極端に少ないのは、生まれた子が女兒の場合とくに間引かれたからであった。女は無理して育てないほうがよい、倅の嫁は、年ごろになった

主要課題は

「就労の場の拡大」など

「豊かなくらしのなかに あふれる若者の活力を 四季が彩どるふるさと圏域」を実現するためには次の課題を改善、解決していかねばなりません。

① 就労の場の拡大

絹織物は圏域経済を支えている基幹産業です。新商品開発や商品転換などにより、若年層に力ある職場や労働条件を整備し、就労の場の拡大をはかります。また、「織物」という単一圏域であるために、他の産業の開発が遅れていきますので、圏域の特性を生かした魅力ある安定した産業の創出、誘致とあわせ、県の中核都市長岡への交通体系の整備拡充により、通勤圏としての雇用の拡大を推進します。

② 雪の克服と積極利用

雪の克服は宿命的な課題です。道路除雪は広域除雪システムを確立し行います。雪ほり、雪おろしは、住宅改造、雪処理空間の確保また、共同雪処理システムなどの施策、研究を行い、雪処理条例を検討します。雪を水資源の貯留や観光資源などとして、積極的に生かせるような施策を講じます。

③ 医療体制の充実

人口の高齢化、生活条件の多様化などにより、今後増々要求される医療体制の高度化、専門化に対応して、公的病院を中心とした施設の整備、医療従事者の確保をはかるとともに、救急・夜間の診療体制を確立します。

④ 交通ネットワークの整備

北越北線の開通、新幹線駅・高速道路インターチェンジへの短絡道路の開発を進め、これに圏域内幹線道路が有機的に連結するようネットワークの整備をはかります。また、国道をはじめ、県道、市町村道や主要道路、山間生活道路の整備を行います。

⑤ 観光開発

地域に存在する資源の積極的利用を推進し、これらが有機的に連携をとった広域観光ルートを設定するとともに、観光協会などの組織強化と、観光地までのルートの整備、駐車場の整備をはかります。

⑥ 若者定住対策

若年層が圏域に定住することは、過疎化現象の解消だけでなく、圏域諸活動の活発化のうえでも重要な課題です。流出の原因としては、就労の場が少ないこと、高等教育機関がほとんどないため、圏域外、

県外の大学などに進学しており、就労の場も圏域外で求めていることなどです。若者に魅力ある就労の場を拡大すること、若者をひきつけるスポーツ・レクリエーション、娯楽集会施設などの都市機能を整えるような圏域づくりを行う必要があります。また、若者の定住のためには、大学や地場産業専門学校などを設けることも重要です。

川西町の役割

川西町の基幹産業は農業であり、近代的施設を有する全国有数の良質米の産地として地域をリードしていく必要があります。

しかしながら、近年農業をとりまく社会経済情勢の急激な変化によって兼業化が進み、農家数、就業人口とも年々減少の方向にあります。

豊かな労働力をもち、しかも柏崎臨海工業地帯、関越・北陸の両高速道インターチェンジに最も近いことなどから、電気機械や良質米を利用した食品企業などの優良企業を誘致し、農上一体となった地域づくりを必要としています。

一方、精神薄弱者援護施設は圏域一か所の更生施設ですので施設の充実をはかり、計画中の全寮学園高校誘致により、福祉・教育の拠点としての役割も重点項目です。

娘をよそからもらってくればよい、という危険な思想である。

この時代の百姓は、一戸当たり年に七俵前後の米しかとれていない。うち、年貢や上納の分が二俵をこえ、残った米からさらに村の万雑割や交際費が差し引かれた。年に五俵そこそこの米を、平均十人の家族が食いつないで生きなければならなかったのである。

飢饉がいつか生活の中で、親は心を鬼にして生まれた子を殺さねばならなかった。苦勞して育てたとしても、大きくなった娘は身売りするか、借金のカタに取られて苦界に身を沈めるしかなかった。そうなるよりは、間引いたほうがこの子のしあわせ、と考えたようである。間引かれた水子はともかく、そうしなければ生きられなかった親はなおさらせつなかつた。

一人を間引くたびに、親はその子の成仏を願って「子消し」の人形を刻んだという。この人形がいつしか「こけし」と呼ばれ、東北地方の名産となって現在にいたった無情を知る人は知る、「子消し」と「こけし」の、あまりにも悲しい歴史であった。

江戸中期の庶民教育に貢献した西川如見は、その著「百姓叢」の中に、「山家の土民子を繁く産する者、初め一、二人育てぬれば未はみな省くといひて殺すこと多し、

殊に女子は大かた殺すならわしの村里もありし」と記している。幕府は明和二年(一七六五)に墮胎間引きの禁令を出したが、それでもカゲでひそかに行われた。

間引きを免れて、生きることのできた女性の大半はあわれであった。山奥の沢に捨てられるアカッコもあり、よほどの主だちの子供でもないかぎり、三、四歳になるとモリッコやザグリマワシに酷使されて泣かされた。親もとを離れて、遠くは上田あたりにまで奉公にやらされるオンナッコもあった。

間引き、捨て子の資料や伝説は川西町にもかなり豊富に残されている。安政六年(一八二三)に星名新田を開発した星名保は、子供が間引かれ、捨てられている現状をなげき、アカッコ沢や餓鬼山に捨てられた幼児を菊蔵の里に引き取って養育した。大勢の孤児を大成させ、各人の望むところに発展の道をあたえてやったのである。

徳川の時代が終わっても、間引きはなお行われた。巡査様に、ある女性の間引きを密告した書状が残っている。末尾に、「産んで殺す事ひそかに行われて一向に止み中さず、之を御差置候はば行末愈止まざる事と存じ云々」と記されている。明治八年、十日町取締場の邏卒が巡査と名を変えたころの投書である。

異常気象被害農家の 町民税(農業所得)と 国民健康保険料を減免

今年に異常気象に伴う農作物の被害を受けた方で、次の基準に該当する場合は、昭和五十五年の町民税(第四期分)および国民健康保険料(十一月分から)が減額または免除されますので、該当されると思われる方は十一月三十日までに申請手続きをしてください。農作物の減収による損失額(減収額から共済給付金を差し引いた額)が平年収入額の十分の二以上であること。

昭和五十四年中の合計所得金額が四百万円以下であること。た

だし国民健康保険料の場合は退職所得金額を含まない。

昭和五十四年中の合計所得金額のうち農業所得以外の所得が百六十万円以下であること。

◎減免申請の手続きは、町民税については税務課税務第一係、国民健康保険料については健康管理室保険係へ。

減免割合表

合計所得金額	減免割合
120万円以下であるとき	10分の10
160万円以下であるとき	10分の8
220万円以下であるとき	10分の6
300万円以下であるとき	10分の4
300万円を超えるとき	10分の2

たばこは町内でお求めを



昭和五十四年度の町内でのたばこ売り上げ総箱数は、二十本入りで約九十万箱、喫煙者一人一日に一箱の割合で計算すると、二千四百六十五人の喫煙者がいることになりました。これは、町の成人男子の六九・五パーセントに当たりります。

この売り上げに対し、町に入るたばこ消費税の総額は約二千二百四十万円で、町のたいせつな財源になっていきます。また、一箱(二十本入り)当たりの町分の消費税は約二十五円です。

たばこ消費税の配分基準は、町の小売り店の売り上げ本数により、出かせぎをされる方は、ぜひ町内でたばこをお求めください。

九千八百八十三人

国勢調査の概況

前回より三百二十二二人減少

国勢調査の町の結果がこのほどまとまりました。

これは、総理府統計局が全国集計を行い、発表するまでは正規の数字として使用できませんが、ほぼ変更がないものと考え、別表によりお知らせいたします。

十月一日現在の住民基本台帳の

人口は一万百人ですが、国勢調査ではそれより二百七十七人少ない九千八百八十三人となりました。

昭和五十年の国勢調査と比較してみますと、人口は三百二十二二人の減少ですが、世帯数では十五世帯増加して二千二百五十八世帯になりました。

千手地区は宅地分譲などが行われ人口も増加しましたが、上野、橘地区では若干減少しています。

前回(四十五年)から五十年(七百五十人も)も少なくなり心配されていた仙田地区においても、減少率が鈍りましたので、一応過疎化現象からは脱したといえましょう。

きんふくし 出かせぎをされる 皆さんへ一言

出かせぎに出かける皆さんは年金に「空白期間」を作らないよう、次の三つのことを注意してください。

- ①保険料は掛け忘れずに
国民年金の保険料の掛け忘れがあると、将来、保険料の納付済期間が不足なため、年金を受けられないことがあります。
- ②「年金手帳」は持参しなす
出かせぎに出かけるほとんどの人は、国民年金から厚生年金に移っています。職場に向いたら、あなたの年金手帳を労働担当者に提出し、厚生年金の加入年月日を記入してもらいましょう。
- ③年金の手続きは速やかに
「無年金者」になりにくい空白期間を防ぐには――。
◇出かせぎ先の職場で厚生年金に加入したときは国民年金の喪失届を
◇出かせぎから戻ったときには国民年金の加入届を
手続きは、そのつど速やかに行いましょう。以上のことを守れば、あなたの年金は安心です。



保険料の納付と年金の手続きは忘れずに

昭和55年国勢調査(概数)と昭和50年国勢調査の比較

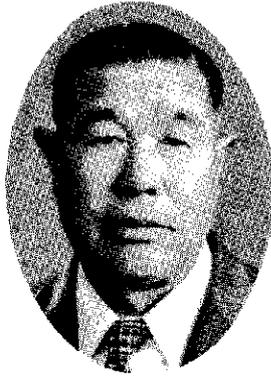
町名	50年国調				55年国調				比較			
	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計
中島町	40	75	78	153	47	81	101	182	7	6	23	29
山野田	32	65	66	131	33	62	68	130	1	△3	2	△1
発電所通り東	66	135	143	278	36	68	81	149	11	17	28	45
発電所通り西					41	84	90	174				
下平	1	1	1	2	1	1	1	2	0	0	0	0
永久公舎	20	32	26	58	13	20	18	338	△7	△12	△8	△20
栄町	15	26	24	50	30	50	51	101	15	24	27	51
山野田住宅					11	6	14	20	11	6	14	20
県営住宅					10	9	7	16	10	9	7	16
朝日町					8	16	14	30	8	16	14	30
四郎兼	32	71	71	142	30	63	67	130	△2	△8	△4	△12
東善寺	36	69	93	162	37	69	94	163	1	0	1	1
上町	24	47	52	99	23	56	54	110	△1	9	2	11
中央町	31	52	54	106	30	50	50	100	△1	△2	△4	△6
田中町	43	99	88	187	42	87	82	169	△1	△12	△6	△18
神社町	31	64	78	142	31	69	77	146	0	5	△1	4
学校町	57	114	128	242	57	115	124	239	0	1	△4	△3
中屋敷	45	93	116	209	46	97	107	204	1	4	△9	△5
寺尾	46	87	88	175	49	86	78	164	3	△1	△10	△11
木島町	58	109	133	242	58	107	113	220	0	△2	△20	△22
沖立	90	222	208	430	87	202	203	405	△3	△20	△5	△25
伊友	76	185	190	375	75	185	183	368	△1	0	△7	△7
高原田	60	120	139	259	61	124	135	259	1	4	△4	0
坪山	47	127	120	247	47	119	117	236	0	△8	△3	△11
霜条	40	88	100	188	40	92	85	177	0	4	△15	△11
鶴吉	11	32	33	65	11	31	31	62	0	△1	△2	△3
小計	901	1,913	2,029	3,942	954	1,949	2,045	3,994	53	36	16	52
上野	180	378	397	775	184	367	386	753	4	△11	△11	△22
元町	60	147	133	280	59	154	133	287	△1	7	0	7
新町新田	77	184	172	356	75	154	163	317	△2	△30	△9	△39
下平新田	44	105	99	204	46	106	84	190	2	1	△15	△14
三領	29	66	67	133	29	77	62	139	0	11	△5	6
小根	16	44	42	86	16	43	40	83	0	△1	△2	△3
小計	406	924	910	1,834	409	901	868	1,769	3	△23	△42	△65
木落	88	203	208	411	90	196	195	391	2	△7	△13	△20
寺ヶ崎	12	27	18	45	12	25	20	45	0	△2	2	0
塩辛	18	43	48	91	19	42	45	87	1	△1	△3	△4
仁田	147	309	329	638	149	302	324	626	2	△7	△5	△12
野口	120	252	257	509	117	259	260	519	△3	7	3	10
四十歩	3	6	5	11	3	5	6	11	0	△1	1	0
原田	32	76	71	147	31	78	72	150	△1	2	1	3
根深	23	51	70	121	23	49	63	112	0	△2	△7	△9
下原	19	46	54	100	19	50	53	103	0	4	△1	3
小計	462	1,013	1,060	2,073	463	1,006	1,038	2,044	1	△7	△22	△29
中仙田	121	234	239	473	117	232	236	468	△4	△2	△3	△5
室島	68	137	149	286	63	127	131	258	△5	△10	△18	△28
小脇	27	56	51	107	24	40	41	81	△3	△16	△10	△26
高倉	36	87	71	158	37	67	59	126	1	△20	△12	△32
藤沢	23	51	45	96	16	37	33	70	△7	△14	△12	△26
田戸	32	61	71	132	29	50	54	104	△3	△11	△17	△28
越ヶ沢	17	31	34	65	12	25	22	47	△5	△6	△12	△18
赤谷	63	143	136	279	58	129	138	267	△5	△14	2	△12
岩瀬	63	120	134	254	59	107	120	227	△4	△13	△14	△27
大倉	12	26	23	49	12	25	18	43	0	△1	△5	△6
大白倉	40	82	85	167	41	68	76	144	1	△14	△9	△23
小白倉	72	147	143	290	64	128	113	241	△8	△19	△30	△49
小計	574	1,175	1,181	2,356	532	1,035	1,041	2,076	△42	△140	△140	△280
合計	2,343	5,025	5,180	10,205	2,358	4,891	4,992	9,883	15	△134	△188	△322

(注)後日総理府統計局で公表する数字と異なる場合があります。

秋の叙勲

和久井精一さん

が受賞



五十五年秋の生存者叙勲・賜杯受章者が、文化の日の三日付で政府より発表され、元町議会議員の和久井精一さん（木落）が自治功労として勲五等双光旭日章の栄誉に輝きました。

和久井さんは、橘村議会議員から議会で活躍すること三十一年四月か月、この間議長八年、常任委員長十三年余など、重要な職を歴任しております。伝達式は、六日に県庁で行われました。

「よい歯の学校」千手小と白倉小

新潟県学校保健会などにより、「県よい歯の学校運動」の審査会がこのたび行われました。七百四十二校の応募の中から、千手小学校が優良校に、また、白倉小学校が努力校に選ばれ、先月二十九日、長岡市で表彰を受けました。



千手小学校で

「家庭の協力がなければいけません」と千小・滝沢先生の話。



▲ 数藤さん(左)と富井さん。

公衆衛生の表彰 富井貞雄さんと 沖立地区

十月二十一日に新潟県民会館で健康づくり県民大会が行われましたが、席上の方が表彰されました。(敬称略) ◇公衆衛生事業功労新潟県知事表彰 ◇富井貞雄(上野) ◇公衆衛生事業功労新潟県住みよい郷土建設協会会長表彰 ○沖立地区(代表・数藤喜久雄)

あなたです!! 火事を出すのも防ぐのも

石油ストーブやこたつのお世話になる時期となりました。便利ながらこれらの暖房器具は、ちよつとした油断で火災を引き起こし、財産や命まで奪う凶器に変わります。暖房器具の取り扱い説明書などをよく読み、細心の注意を払い行いましょう。

「あなたです、火事を出すのも防ぐのも」

昭和五十四年中の全国の出火件数は六三、八〇五件で前年より六、六一八件(九・四%)少なくなっていますが、死者は二、〇七二人

で前年より二二・八人(二一・八%)増えています。十日町地域においても三件で六人の方が亡くなっています。今年も二件で二人の焼死事故が起っています。幼児やお年寄り、身体の不自由な方には十分注意をするとともに、消火器の取り扱いや避難方法などについても家庭で話し合ひましょう。

アルジェリア地震

救援金の受け付け

日本赤十字社では、アルジェリアで発生した大地震の被災者救援金の受け付けを開始しました。新潟県支部でも次により受け付けています。温かいご支援をお願いします。 ○受付期限 十二月三十一日まで ○受付場所 日本赤十字社 新潟県支部 役場社会課へ ※受け付けるものは現金だけとじています。

広域消防 職員の募集

十日町地域広域事務組合では、消防職員の募集を次により行います。

- 職種・採用予定人員 ○消防士・若干名 ●受験資格 ○昭和33年4月2日以降に生まれた高卒(来春卒業予定者含む)の男子 ○十日町市、中魚沼郡内に居住可能の人 ○身長160cm以上、胸囲はおおむね身長長の2分の1以上、体重50kg以上、視力両眼で0.8以上、一眼の場合はそれぞれ0.5以上(矯正視力可)で色神正常、その他身体強健で体質上欠陥のない人 ●試験方法・期日 ○第一次試験・12月6日(土) 教養試験および体力診断テスト ○第二次試験・12月下旬 第一次試験の合格者に対し、口述試験と身体検査 ●受験手続き ○十日町地域消防本部総務課へ次の書類を提出 ア.受験申込書(用紙は消防本部総務課にあります) イ.身上調書 ウ.成績証明書 ●申込受付期間 ○11月13日から11月25日まで ●不明の点は消防本部総務課へ



▲ 入場行進始まる

市民体育祭のスナップ

▼ 魚つり競争
魚がはねて…(風のため)



▲ 水くみ競争、真剣なまなざし。

▼ 幼児レース
二人でビスコーつ。

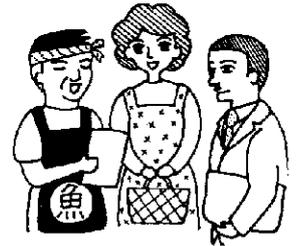


▲ 最終得点です
ガンバッタ、ガンバッタ仙田。



▲ 綱ひき、綱を一本切ったあと。

税を知る週間
11/11 ~ 11/17



この機会にぜひ税の知識を深めてください。知りたいことがありましたら十日町税務署(☎02575-2-3181)へ

年賀はがき発売

お年玉つき年賀はがきが、11月7日から全国の郵便局でいっせいに発売になりました。お早めどうぞ

東北電力から 防犯灯の寄贈

先月、東北電力株式会社十日町営業所から、町に防犯灯2灯の寄贈がありました。5月にも3灯いただき、上野などに設置しました。

栃の葉国体に参加して

星名四郎

十月十日、四年に一回の町民体育祭の開会式の後、国体出場選手に対して壮行会が行われました。根津町長から饒別と激励の言葉をいただき、多くのかたがたのため援をうけて、新潟県と郷土のためがんばることを決し、出発しました。

競技種目ごとに栃木県の各会場に分散して宿泊し、十二日の開会式を待ちました。開会式は絶好の晴天にめぐまれ、会場控えの場所

で川西町の四人も勢ぞろいしました。ブラジル選手団を先頭に、新潟県勢二百人は、宇都宮市栃木県総合運動公園陸上競技場を十七番目に入場行進しました。スポーツを通して結ばれた心意気と興奮は忘れ得ぬ感激でした。剣道は日光市体育館で十三日の

少年の部から開始され、新潟県少年男子は四位の高成績を収めました。

成人の部は

- 一回戦 新潟対 奈良 三一二
- 一回戦 埼玉対 新潟 三一二

▼ 清水・関口 渡辺・星名選手(写真順)



剣道天皇杯得点五点、第七位となりました。私は一回戦奈良航空自衛隊士官七段教師を、二回戦埼玉県警察剣道指範八段をそれぞれ面二本勝ちとし、晴れの舞台で思い切り戦えたことを心からよろこび、ご声援ご協力くださいました皆さんの温かい心づかいに感謝申し上げます。

試合前、東照宮の武徳殿で行われた大会審判の先生方(八、九段範士)による朝稽古も、剣の道を志す者にとってたいへん良い勉強でした。高師の竹刀さばき、態度、風格等どれもがスポーツを超えた一幅の絵であり、美術でした。

より高き道と技を求めて日々精進することを誓い、多くの仲間とともに、次の大会を月ざし、お互いに切磋琢磨することを念じます。

善意

次の善意が社会福祉協議会に寄せられました。

- ※母キミさんが亡くなられた星名進一さん(霜条) から三万円
- ※母シゲさんが亡くなられた田村洋吉さん(上野) から二万円
- なかまの家建設資金として
- ※父茂雄さんが亡くなられた蔵品

泰治さん(霜条) から十万円
 ※空カン募金として佐藤教材店(十日町市) から四千九百円

心配ごと相談

- 11月12日……橋出張所
- 11月19日……克雷センター
- 11月26日……総合センター
- 12月3日……上野連絡所
- 12月10日……橋出張所

停電のお知らせ

- 11月20日(木) / 午前9時から午後1時まで、坪山・霜条・鶴吉。
- 11月21日(金) / 午前9時から午後1時まで、元町。
- 12月9日(火) / 午前9時から正午まで、山野田の一部。

いつに変わらぬ山や川と人情と

浦和市登坂博さん

・出身 岩瀬
 ・職業 整体治療師

故郷を出てから幾とせぞー。昭和二十五年の春、行李一つを背にふるさとを後にしてから三十年が過ぎました。

久しぶりにふるさとのお盆に帰郷いたしました。いつに変わらぬふるさとの山々をながめ、砂利道や峠の山道をしのびながらも、車は千手の田原の一本道をまっすぐに走り抜け、二軒茶屋を過ぎて仙田路に向かいました。道路はすっかり舗装され、越ヶ沢トンネルを出てりっぱな波海橋を渡り、村に入りました。新築の家が多く見られ、なつかしいかやぶき屋根は少

なくなっていました。ふるさともだいぶ変わったようです。

岩瀬の喜楽会の皆さんに招かれ、「やさしい健康療法」の話と、施療の会を行い、三十人くらいの方方が集まりましたが、丸い背中や腰、骨太の手や足にふるさとを守って来た皆さんの愛情を感じ、たいへんうれしく思いました。

ふるさとを離れ、歳月を重ねるにつけ、いつに変わらぬ山や川、そして、温かい人情をしのんでおります。

峰を連ねる山また山の間に流れる波海川
 四百年のその昔
 吾が先祖人の心意気
 登る山坂道なまところ
 清水流れる小川のほとり
 升形山の中の段
 一と條の道拓きたり
 十二社の森鎮まりて
 中に岩瀬の村開く
 黄金の稔り折りつつ
 子孫の繁栄寿ぎて
 若鮎おどる波海川
 彌栄のこだま永久に

岩瀬氏名くどき

わしの自慢

わたしの

「融雪法」

中島町

柳雄一さん

「屋根の雪おろしは雪国に住む人の宿命……」と考えている方が多い。

柳さんは否定した。

「雪を克服するため、あらゆる努力、くふうをしてみれば解決の方法があるでしょう」



「もうすぐ威力発揮」と柳さん。柳さんは中島町に住む建築設計事務所所長さんである。

「道路の無雪化が進む中、屋根の方は取り残されている感じがしますね」

雪おろしのつらさはどなたも味わっていると思う。屋根が溶んでも家の周りが待っている。

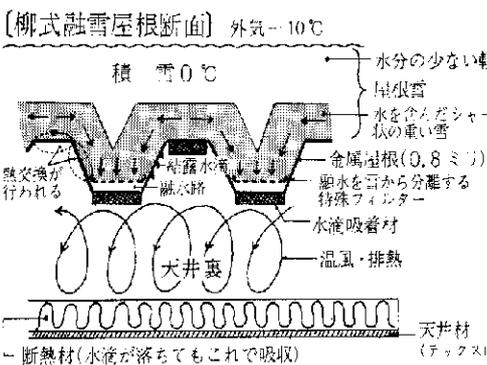
「なにか良い方法は……」と考

え始めたのが五年前とのこと。

柳さんの発明した方法は、室内で使う暖房などの余熱を屋根裏に導入して屋根の雪を融かし、その水を凍らせないで排水する方法である。特別に融雪のための熱源、設備はいらない。石油ストーブ一つで十分である。夜間はもちろん消しておく。

「省エネ時代にマッチしている」と柳さんは得意顔。

昨年十二月から今年の三月まで自分の事務所で大実験したが、雪おろしは一回もしなかったそうだ。このたび「柳式融雪法」として特許を出願した。



町内 さんぽ

「郷土芸能」を

正しく後世に

「文化の日」にふさわしい催しが、三日の夜、上野小学校でありました。「郷土芸能発表会」です。昨年は総合センターで行いましたが、公民館とふるさと運動実行



▲ 取安の俄囃子。(橘地区)

委員会では、今後も各地区を回り、大勢の皆さんから郷土芸能のよさを味わい、保存してほしいというておりました。

この日は、十一種目が保存会の方々により発表されました。ほんの一部ですが紹介します。

○天神ばやし(上野地区)

川西地方では、広く田打ち歌とも呼ばれ、宴席には欠かすことのできない歌です。四百年前から歌い継がれているといわれ、この地方最古の歌でしょう。

○高倉太鼓(仙田地区)

五穀豊穡の願いをこめて、薬師様の祭りや秋祭りに、村人たちが打ち鳴らしたのが始まりと伝えられています。

○千手露香(千手地区)

織の町として知られていた千手に、露香が伝わったのは寛永時代で、二百五十年もの長い間、歌い踊られています。

○壁塗りおけさ(橘地区)

ハイヤ型の古調おけさに合わせて壁塗りの所作を演ずる愉快な踊りで、出雲崎の職人が伝えました。

郷土芸能のよさを見直し、後世に正しく伝えていきたいものです。

民俗資料

※入手品

● 下駄造り道具

丸山重吉さん

● 大提灯の型

小林英策さん

● 土蔵戸前

川崎信夫さん

※寄贈者

お知らせ

麻しん(はしか)の 予防接種

麻しん(はしか)の予防接種を次の日程で行います。該当する方はお受けください。

◎対象者

- 五十二年六月一日から五十四年五月二十五日までの間に生まれたお子さん
- 今までに受けなかった三歳までのお子さん。

◎料金

千二百円(当日徴収いたします)

麻しん(はしか)予防接種日程表

期日	集合時間	会場
11月25日(火)	午後2:00まで	克雪センター
11月26日(水)	午後1:00まで	総合センター
11月27日(木)	午後1:30まで	橘出張所
11月28日(金)	午後1:30まで	上野連絡所

ごみ 十二月から冬期収集計画で

十二月から、ごみ収集は冬期間のスケジュールとなります。

計画表は後ほどご家庭に配布しますが、冬期間は収集場所が制限されたり、降雪で回収が困難になりますから次のことを守ってください。

- 一 年末は十二月二十日まで収集、年始は一月五日からです。
- 二 ごみの持ち出しは、午前八時三十分までをお願いします。

三 収集日が祝日と重なった場合は次回送りとなります。

四 収集しない地区は、最寄りの収集地区と協力して出してください。

五 ごみステーションの近くには車を止めないでください。

六 大量のごみはご自分で次のところへ運搬してください。

- 燃えないごみ——高城沢埋立地(千手トンネル手前)
- 燃えるごみ、燃えないごみの區別をよくしてください。
- ※ 今年の冬は、大倉ごみ埋立地を利用しませんので持ち込まないようお願いいたします。

妊産婦は

牛乳が特別価格!!

母子健康手帳の交付を受けた妊婦および産婦(出産後一年以内の人)は、一人一日に二百ccを限度として、牛乳を特別価格で購入できることになりました。

この制度は、母体の健康保持増進および胎児の健全な発育を願って始められたものです。実施期間は昭和五十六年三月三十一日までとなっております。

利用できる期間は妊婦、産婦それぞれ二か月間を限度としています。

この制度を受けたい方、また詳しい内容を知りたい方は、配達を

ゆうあい号来町

○ 11月26日(水)

● 橘出張所

10:00~12:00

● 上野連絡所

13:00~15:00

受けている牛乳屋さんか役場健康管理室におたずねください。

くらしの知恵

高血圧の予防法①

一日常生活の心得

循環器の病気を防ぐために、今回は日常生活の心得について述べてみましょう。

(一) 生活にリズムを
無理のない仕事と適度の休養との組み合わせで、規則正しい生活を送ることで、疲れが翌日に残るかどうかで仕事量を見分けると良いでしょう。十分な睡眠は疲労回復に欠かせない条件ですから、夜更かしにならないよう就寝時間を決めておきましょう。また、短時間の昼寝も疲れをやわらげる一つの方法です。

(二) 汗をかく程度の運動を
休養が必要だからといって、運動を全くしないのは困ります。適度の運動は心もさわやかにしてくれれます。ふだん運動をしていない人が激しい運動をする

と、心臓や肺の働きに負担がかかるので、サ

ツと汗をかく程度がよいでしょう。また、近いところに出かけるときは、乗り物を使わず歩くようにしたいものです。

(三) 負けずぎらいはほどほどに
血圧は精神の状態に敏感な反応を示します。野心的で競争心が強く、攻撃的でもかまきちやうめんな性格の人は、冠動脈硬化症にかかりやすいとさえいわれています。心を自己規制できるように訓練しましょう。

(四) 暖かい部屋で過ごしな
急激な温度の変化が血圧を高めますので居間、寝室、便所の室温に大差がないようにくふうしてください。

(五) 一番風呂は避けま
一番風呂は脱衣場、浴室内が冷えているので事故の原因になりやすく、注意が必要です。また、湯の温度は四十二度以下のぬるめの風呂に入りましょう。

(六) 排便のくふうを
便秘は不快感やイライラのもとになり血圧に影響してきます。ふだんから決まった時間に便所に行く習慣をつけましょう。

あたりまえのことのようですが、これらの積み重ねが健康を守ることにつながります。

戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

星名 英一	上野	六〇
星野 巖	野口	六一
蔵品 傳七	霜条	六一
星名 キミ	霜条	七一
蔵品 茂雄	霜条	七二
高橋 正作	仁田	七七
藤巻 石松	塩辛	八二
田村 シゲ	上野	八四

たかさこ—一円満に

新郎 数藤 進吉	沖立
新婦 庭野 信子	十日町市から
新郎 野澤 雄二	野口
新婦 一宮百合江	岩手県から
新郎 藤巻 昌由	発電所通
新婦 小林由紀子	中屋敷から

新郎 半藤 公一	田中町
新婦 平野 市子	四郎兼から
新郎 星名 晴一	野口
新婦 綱 ミチ子	十日町市から
新郎 登坂 光國	岩瀬
新婦 高橋 良子	三領から
新郎 新保 清	四郎兼
新婦 丸山久美子	学校町から
新郎 数藤 久	沖立
新婦 丸山 純子	津南町から
新郎 登坂 秀明	赤谷
新婦 森山多佳子	長岡市から
新郎 佐藤 和夫	水口沢
新婦 松苗 友子	安塚町から
新郎 上村 信行	下平新田
新婦 上村 暢子	下平新田から
新郎 秦野今朝巳	仁田
新婦 秦野 玲子	仁田から
新郎 高橋 勝美	田中町
新婦 樋口 和子	十日町市から
新郎 山口 康司	仁田
新婦 福島美代子	十日町市から
新郎 金子 守	上野
新婦 池田 章子	十日町市から

10月の交通事故発生件数

件数	1	(3)	26	(14)
傷死者	1	(3)	39	(18)
死傷者	0	(0)	2	(2)
酒気おび	0	(0)	3	(1)
よび	4	(1)	14	(17)

()内は前年比較

うぶ声—おすこやかに

新郎 登坂 武夫	岩瀬
新婦 関口 弥生	柏崎市から
齊藤 保	茂和 二男 朝日町
高橋 徹	晴夫 二男 学校町
内山 鉄兵	龍二 長男 栄町
小野塚梨枝	謙治 長女 田中町
井川麻沙子	勝幸 長女 新町新田
藤巻 恵太	秀男 二男 仁田
平野 千秋	貞雄 長女 四郎兼
増田 豊	修 二男 室島
高野 将	敏夫 長男 室島



かわにし俳壇

太田白南風選

霜条 星名 星光

◎百姓に総て過ぎゆく秋の水
◎唐辛子上へ上へと色づきぬ
サルビヤが燃えて園児の帰る頃
サルビヤの真青な空に燃えつづく
少女来てふと去りゆきぬ葉鶏頭

中屋敷 山賀 芹子

測量の杭の打ちある刈田かな
木洩れ日の林あかるき落葉かな
山茶花や藁屋根の日のやわらかく

岩瀬 小川 益栄

穂穂の緑色濃き早生田あと
バス停の落葉の渦に降り立ちぬ

中仙田 南雲 川子

庚申の祭事も兼ねし秋祭
あかねとぶ空に祭の幟かな

野口 寅生

白鳥のまだ来ぬ湖の時雨つ、
鈴なりの柿赤々と過疎の村
亡き友の句集見ている時雨かな

三領 高橋たかし

大銀杏黄葉となりたる天を突く
朝顔の実のはじけおる小春かな

赤谷 高橋 笑子

梯子尻直しつ登る高き稲架